

イトナフ

IT × 遊ぶ 学ぶ 営む イノベーション

イトナフ

代表紹介

宮城県石巻出身

地元石巻を高校卒業と同時に離れ東京にてITと出会い、事業を起こす。

3.11以降は東京と石巻を行き来する日々を続け、母校である宮城県立石巻工業高校や近隣の高校においてソフトウェア開発の授業を行う。

同時に若者であれば誰でもが気軽にプログラミングを学べるイトナブを立ち上げ、小学生から大学生を中心にプログラミングについて学べる環境づくりや、とがった若者が育つ環境づくりに人生をそそぎながら「触発」「遊び」というキーワードで石巻を新しい街にするべく活動中。

現在は都市部と地方部のプログラミングの学びの格差をなくし、地方部でも世界にチャレンジできるプログラマを育てることに注力しており、宮城県石巻、山口県周南市、岩手県滝沢市、奈良県生駒市、神奈川県横須賀市、福島県郡山市など地方都市部でプログラミングを学べる環境を全国に展開中。

1981年5月生まれ

株式会社イトナブ 代表取締役

一般社団法人イトナブ石巻 代表理事

一般社団法人石巻2.0 理事

宮城県ソフトウェア事業者協同組合 理事

一般社団法人 情報発信スタディ協会 理事



代表取締役：古山隆幸

会社概要

会社名	株式会社イトナブ（2015年6月24日～） 一般社団法人イトナブ石巻（2012年12月16日～）
代表	古山 隆幸
社員数	25名(契約社員4名)
事業内容	WEBアプリケーション開発・WEBサービス開発・自社サービス 企画/開発・ホームページ制作・ゲーム開発・VR/ARコンテンツ開発 教材開発・講習

2022年 株式会社イトナブ
入社式



ITで生きる、はじまりの場をつくる。

ビジョン

若者達がプログラミングと出会うきっかけを作り、
未来への準備を提供し、飛び立てる発射台を全世界に作る。

バリュー

TECH

新しい技術を常に追い求める

日々進化する情報技術に敏感になり、新しい技術を取り入れ、自分のパフォーマンスを上げ続ける人間であれ。

NOTICE

気づきを大切にする

仲間が困っていることに気づき、ともに悩み、問題を解決できる人間であれ。

TRY AND CHALLENGE

新しいことに挑み続ける

大きな壁や失敗を恐れず、何事もチャレンジできる人間であれ。

GIVE

提供者になれる自分であれ

これまで出会った人から学びがあったからこそ、今の自分がある。
だからこそ、学んだ事を継承し、未来を創造できる人間であれ。

解決をしたい課題

出会いときっかけが少ない。

なにか変えたいと思っているけど、変え方がわからない若者たち。

慢性的にIT人材が不足している状況が続いている。

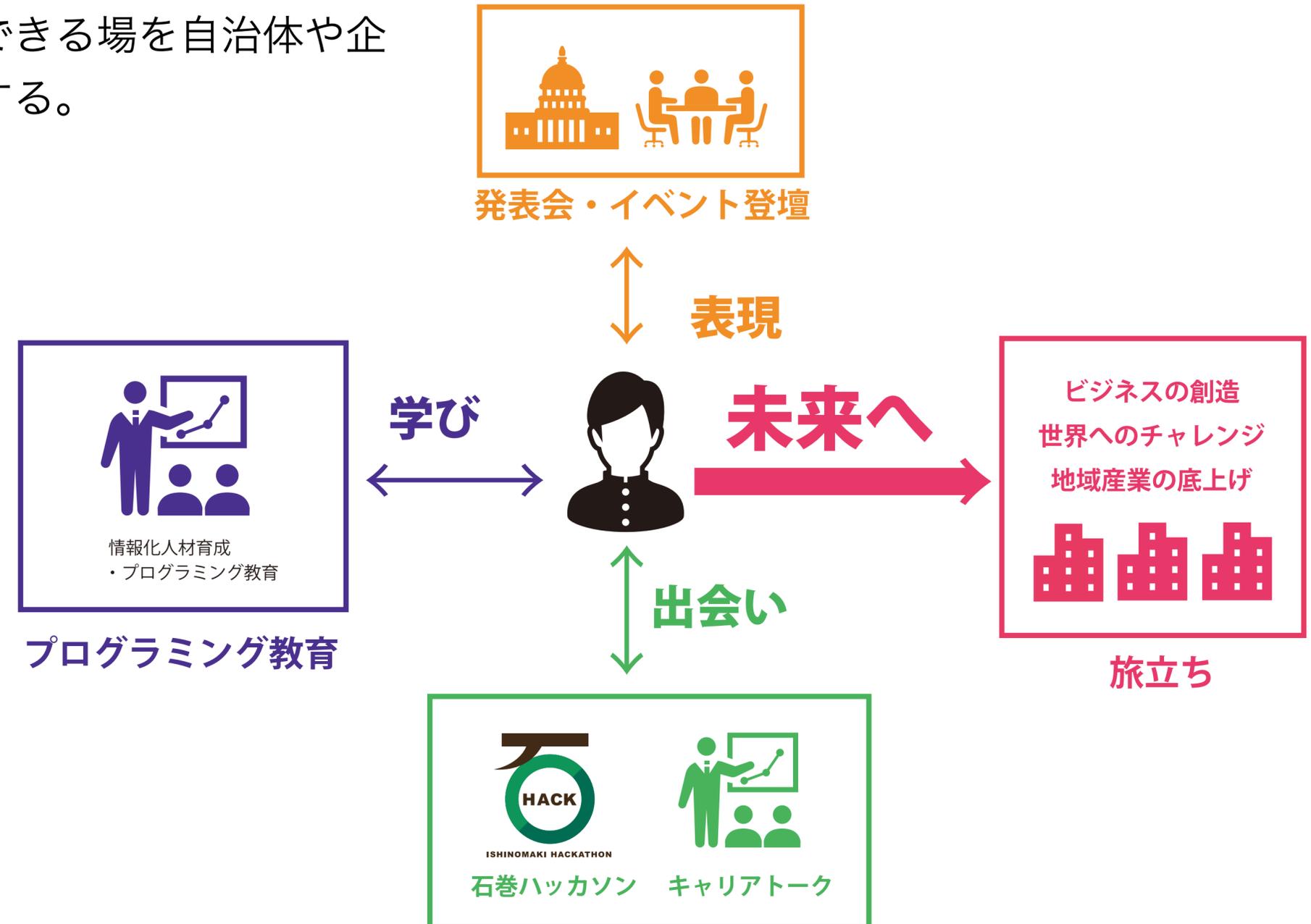
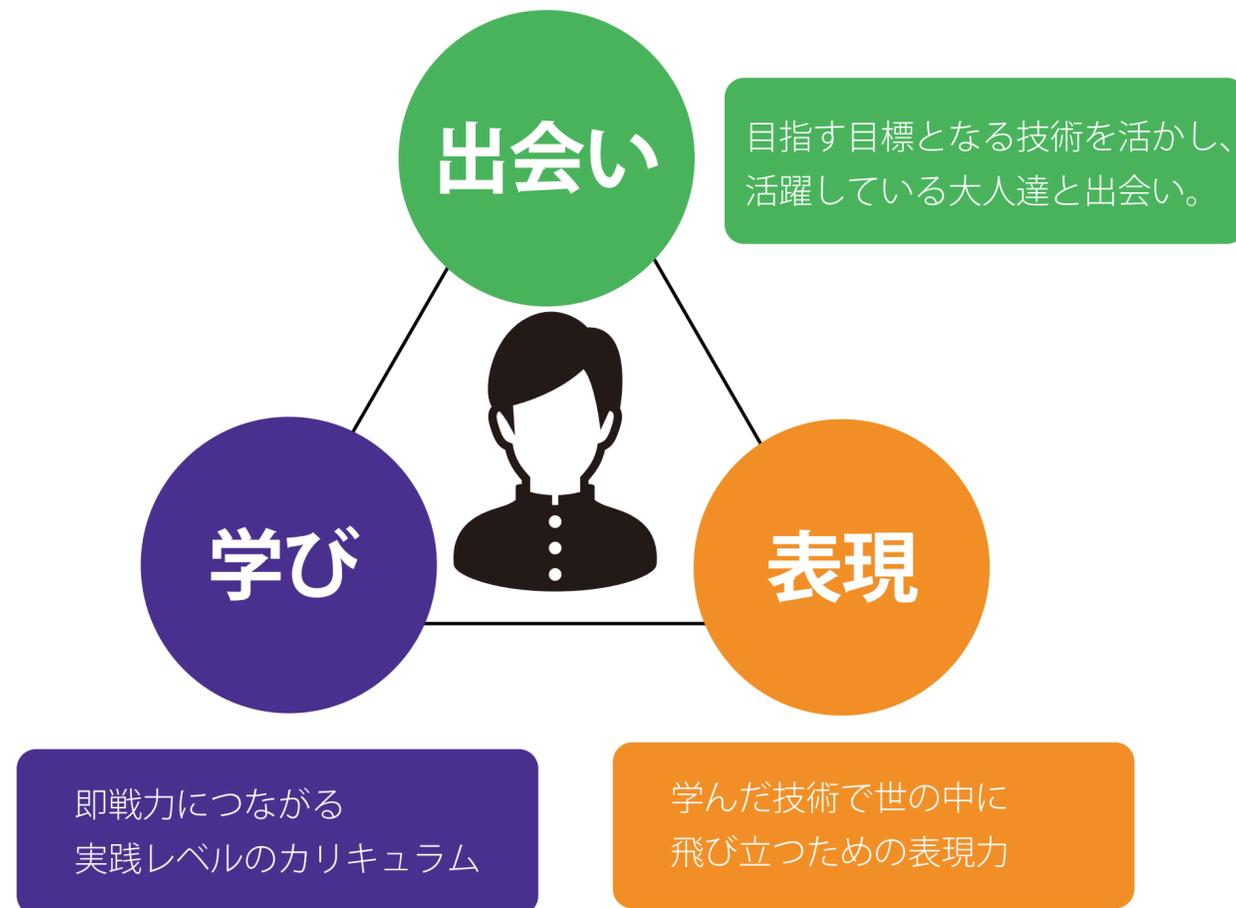
産業構造の変化に伴い、地方産業にもIT人材が必要な時代が突入してきている。

「生きる・働く」を意識した学びの場が少ない。

若手人材を育成する環境で、学びが産業の変化に追いついていない状況がある。

地域にて「学び」「出会い」「表現」の場を若者達へ提供

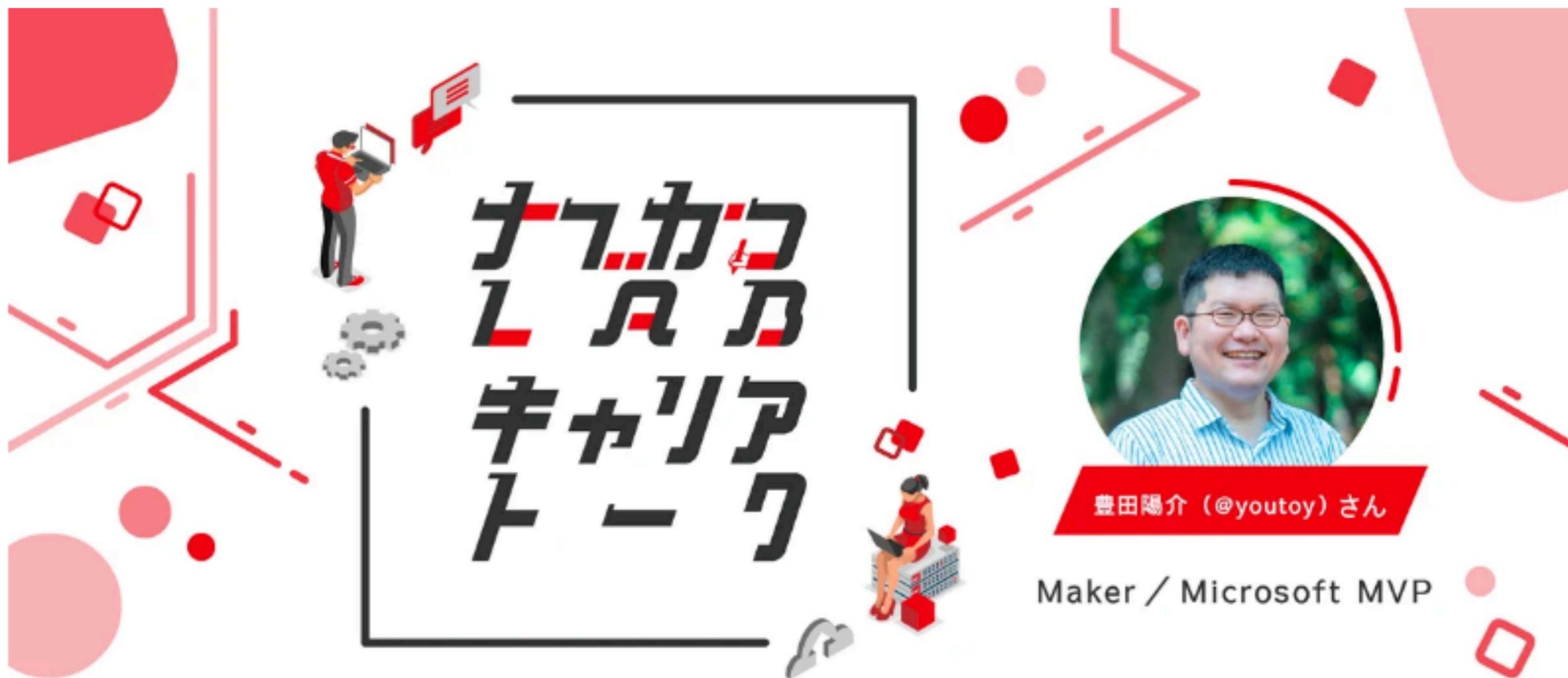
地域各所にて若者達が「学び」「出会い」「表現」できる場を自治体や企業と連携を行い、未来へ羽ばたくための切符を提供する。



石巻ハッカソン2022



ナブかつLABキャリアトーク



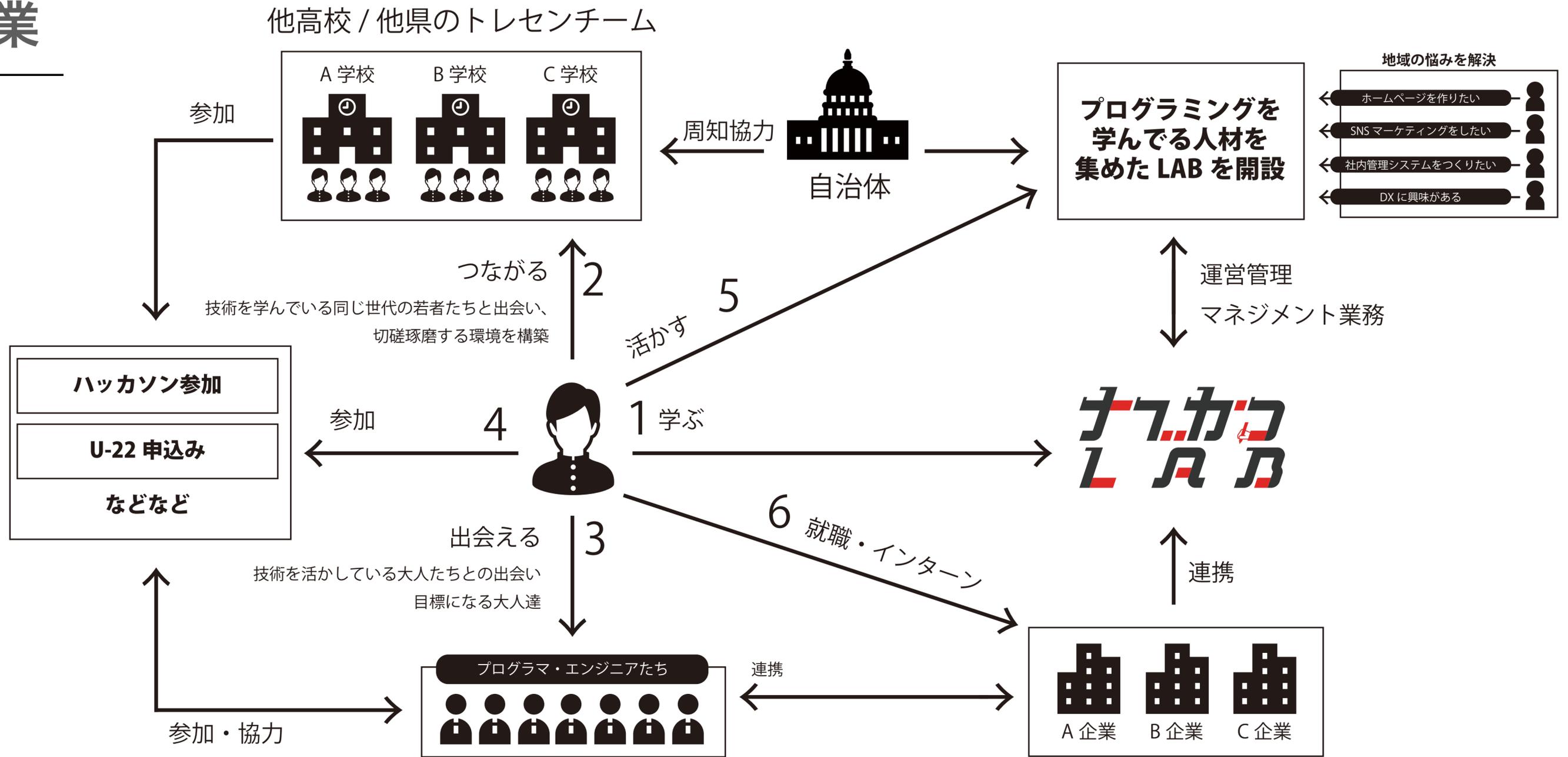
2022.11.20 SUN 13:00-14:00

参加無料

LABコン



教育事業



地域の学生（高校生・大学生等）が、継続的にプログラミングを学べる環境と行政や地元企業との連携可能なスキームを構築し、実践的に技術を活かせるフィールドを活用することで、地域課題解決、地域産業へのDX浸透、IT人材不足、若手人材に対する情報教育の遅れに対してアプローチを行う。

教育事業 実現されたときの将来イメージ

1年～2年 学びと出会いの期間

- ・ 学生は技術を学びつつ、目指すべき目標や人と出会える期間を構築。
- ・ 目標と出会うことで、学びのスピードを加速させる。



3年～5年 実践と探求

- ・ 学んだ技術を活かし、自治体が抱えている問題を地域企業と連携し解決する。
- ・ 1年目や2年目の学生たちのメンターとなり、学びの循環を作り始める。
- ・ 高校就職の若者は連携している企業などにこれまでの実績（スキルシート）を持って、就職をし始める。



5年～ 飛び立つ

- ・ 実績（スキルシート）が貯まった学生が、連携している企業などへの就職が始まる。
- 企業としても、すでに学生のスキルが明確にわかるため、技術者採用の問題を解消できる。



事例 1

横須賀プログラミング夢アカデミー

2019年～現在まで



学んだ学生が3年後にメンターとして活躍中。

若手プログラミング人材育成



昇格

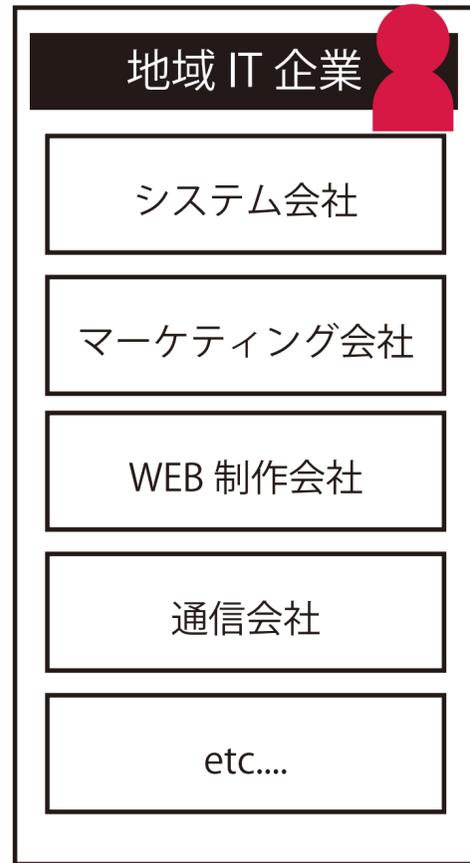
リーダー



地域課題の抽出

- ・プログラミング講習の提供
- ・コミュニティのマネジメント
- ・開発勉強会などの開催

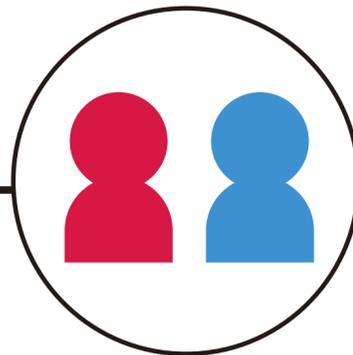
インターン
&
就職等



地域課題の抽出



- ← ホームページを作りたい
- ← SNS マーケティングをしたい
- ← 社内管理システムをつくりたい
- ← DX に興味がある



地域 IT 企業と夢アカ生がチーム構築し、
地域 LAB に来た、IT 課題を解決する。

LAB横須賀 OPEN @3/11(予定)



これまでの活動1

ハッカソン事業

石巻ハッカソン2012年～毎年（コロナ期間中延期）

【参加実績】

2012年：50名 2013年：80名 2014年：100名 2015年：120名 2016年：150名 2017年160名

2018年202名 2019年300名

石巻ハッカソンin 周南市：80名

KUMUハッカソン

電通アイソバーと連携をし、石巻市内で地域課題を題材にしたアイデアソン・ハッカソンを開催。

<https://di.dentsudigital.co.jp/kumu/vol1/>

リクルーターズハック

リクルーターズハックとは、企業ごとにチームを組み、課されたお題に沿ったサービスを限られた時間の中で作り込む企業対抗型のハッカソンに、就職活動をしている学生達が審査員として参加し、最終日の発表会で審査を行うという新しい形のリクルーティングイベントです。

<http://recruitershack.jp/>

他、世界銀行と連携したハッカソンや気象庁と連携したハッカソンなど、首都圏からエンジニアを石巻に招き入れ、学んでいる若者たちが技術を活かしている大人たちと出会える環境を構築。



これまでの活動2

教育事業

プログラミングDAYCAMP

中学生から大学生を対象にプログラミングを学べるワークショップを提供し、若者たちがどの地域でもプログラミング技術に触れ体験体感することで、今後の選択肢を広げてもらうことを目的としたプロジェクトです。

2015年～2020年まで1900人にプログラミング体験を実施（連携自治体20以上）

若手情報化人材育成事業

自治体と連携をし、地域の若者にIT技術を学ぶ環境を提供し、これからより深刻になるIT人材不足を地域の力で対応できる環境を構築するプロジェクト。

【実施地域】神奈川県横須賀市、岩手県滝沢市、福島県郡山市、山口県周南市、宮城県気仙沼市、奈良県生駒市、宮城県宮城県利府町



横須賀市連携事業
「プログラミング夢アカデミー」
4期目実施中 参加学生数90名



滝沢市連携事業「アマタースタディ」
4期目実施中 参加数130名



学んだ学生が3年後にメンターとして活躍中。

教育事例 プログラミングCAMPの実施

中学生から大学生を対象にプログラミングを学べるワークショップを提供し、若者たちがどの地域でもプログラミング技術に触れ体験体感することで、今後の選択肢を広げてもらうことを目的としたプロジェクトです。

2015年～2020年まで1900人にプログラミングを実施

- ・【宮城】石巻工業高校の必修事業でのプログラミング教育（2012～2016）
- ・【宮城】石巻工業パソコン部へのプログラミング教育（2014～現在）
- ・【宮城】仙台市イービーンズプログラミングワークショップ(2015)
- ・【岩手】大槌プログラミングワークショップ(2015)
- ・【宮城】石巻商業高校プログラミングワークショップ(2016)
- ・【宮城】石巻市立山下中学校プログラミングワークショップ(2016)
- ・【宮城】石巻専修大学プログラミングワークショップ(2016)
- ・【山形】東北芸術工科大学プログラミングワークショップ(2016～2018)
- ・【山形】酒田市プログラミングワークショップ(2017)
- ・【宮城】城南高校プログラミングワークショップ(2017)
- ・【宮城】女川向学館プログラミングワークショップ(2017)
- ・【宮城】黎明高校プログラミングワークショップ(2018～現在)
- ・【宮城】伊具高校プログラミングワークショップ(2018～2020)
- ・【宮城】登米中学校プログラミングワークショップ(2018)
- ・【奈良】生駒市プログラミングワークショップ(2018)
- ・【山口】周南市プログラミングワークショップ(2018)
- ・【岩手】滝沢市プログラミングワークショップ(2019～現在)
- ・【宮城】横須賀市プログラミングワークショップ(2019～現在)
- ・【宮城】大河原商業プログラミングワークショップ(2019)
- ・【宮城】丸森町プログラミングワークショップ(2019)
- ・【福島】郡山市プログラミングワークショップ(2019)



教育事業 具体的活動

①学びの視点

- ・地域の学生が、継続的にプログラミング等学べる環境を提供。
- ・自身の技術レベルの可視化を行うためのハッカソンやイベントを行い、アウトプットの機会を増やすと共に、表現能力を高める。
- ・技術者同士のみならず、地域とのコミュニティなど新しいコミュニティ創成や出会いに繋がる取り組み。

②人材確保等の視点

- ・同様の取り組みを複数の地域で実施することで、同世代の学生同士をネットワーク化し、若手技術者コミュニティの活性化を図る。
⇒優秀な学生が一定以上存在するコミュニティは、人材確保に困っている企業がアプローチしやすい。
- ・課題提供やインターンシップ受け入れ等、連携している企業の技術者と出会いの場をつくり、若者たちが目標となる大人たちと出会える場を構築。
- ・地域LABに来る課題で難易度が高いものは民間企業と連携することで解決を図るとともに、スタートアップやオープンイノベーションへの機会とする。
- ・すでにプログラミングを学んだ、一定以上の素養がある人材を見ながら採用に動けるため、ミスマッチ回避が可能なほか、高卒人材に対してもアプローチしやすい。

③行政課題解決の視点

- ・行政と連携し、地域課題解決プロジェクトを並行して実施し、課題解決にアプローチできる人材育成を行う。
- ・一定期間技術を学んでいるリーダークラスの若者と、その地域の課題を解決する「地域LAB」を開設して、学んだ技術をその地域で活かせる環境をつくる。

弊社サービス一覧

きっかけ

自分に最適なきっかけが見つかるだけで、人は大きな成長の一步を踏み出します。
ナブかつ LAB では若者達にプログラミング技術というきっかけの種を提供します。



小学生～中学生向け
ものづくり型プログラミング教室
ナブかつ LAB Seeds

**東北
プログラミング
DAYCAMP**

中学生～大学生向け
はじめてプログラミングを学ぶ
DAYCAMP 型体験会

じゅんび

好き・楽しいを仕事にするための準備期間。
自分の未来形成のために専門的な技術を学び、
学んだ技術がどのように世界で活かされているか知り、
技術で自己を表現できる人間に育てていきます。
テーマは：「まなび」「出会い」「表現」



ゼロからエンジニアへ
オンラインプログラミング学習
サービス



誰でも研究室には入れてつくれる
専門的な知識を学びたい若者必見
市民参加型研究室

準備中

はじまり

学んだ技術と経験・体験が最大限に活かされる場を作り若者を応援。
これからの未来を夢多きものにするための環境提供。



学びを働きにつなげる
ITに関心がある高校生が、働きたい
場所で仕事を探せる求人サービス



若者達に働く前の選択肢を！
就労体験を通して、本当に自分が
描きたい未来を体験してもらう

準備中

- ・ DAYCAMP：1日体験イベント (<https://tohoku-daycamp.com/>)
- ・ LABWEB：オンラインで学習をすすめられるオンライン学習サービス (<https://labweb.jp/>)
- ・ ナブかつ：高校生がIT企業に採用するためのサービス (<https://nabukatsu.jp/>)
- ・ LABSeeds：小中学生向けプログラミング教育サービス (<https://labseeds.jp/>)